

- 路線名：
- 所在地：福岡県福岡市
- 橋梁形式：
- 橋長：114.00m ， 有効幅員：m
- 供用期間：年～年
- 提供：福岡県福岡市， 協力：，

### 橋の沿革

麦野跨線橋は、福岡県福岡市の西鉄天神大牟田線雑餉隈駅付近に位置する市道であり、1970年に完成した。福岡市が2010年に着手した「西鉄天神大牟田線連続立体交差事業」（延長約1.9kmの鉄道区間を高架化して7つの踏切をなくす事業）に伴い、鉄道高架橋とほぼ同じ高さに位置する麦野跨線橋を解体する必要に迫られた。解体後、高架橋に切り替わるまでは、平面の道路が架設利用されている。



麦野跨線橋と西鉄天神大牟田線の位置関係

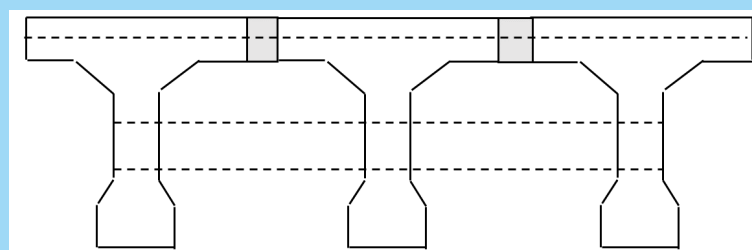
福岡市 [https://www.city.fukuoka.lg.jp/dorogesuudo/zassho/hp/mugino\\_overpass.html](https://www.city.fukuoka.lg.jp/dorogesuudo/zassho/hp/mugino_overpass.html)

### 構造の特徴

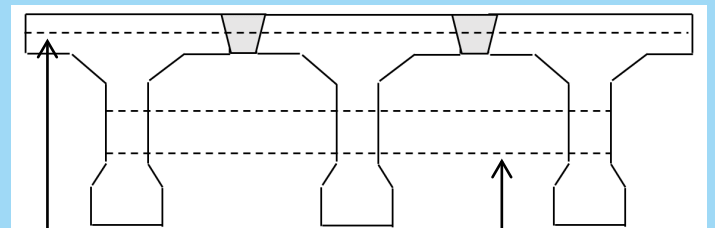
- ポストテンション方式のプレストレストT桁コンクリート橋である。
- 1960-70年代の設計施工基準に基づいており、以下が確認できる。
  - ・床版の間詰めコンクリートについて、かつてはテーパーが標準化されておらず、間詰めコンクリートのずれや抜け落ちが生じていた。1970年前後以降の設計では、テーパーが標準化された。
  - ・定着工法が確立されておらず、一部のPC鋼材を主桁上縁に定着している。当時は性能の良いグラウトや橋面防水の設置も無かったため、上縁の定着部にさびの発生が確認できる。



テーパーがない間詰めコンクリート



テーパーが付けられた間詰めコンクリート



床版横締めPC鋼材

横桁横締めPC鋼材

